

メディア コントローラ

このセクションでは、DCNM メディア コントローラについて説明します。

(注)

この機能は、Cisco DCNM OVA/ISO のインストールの完了後、メディア コントローラの機能 を明示的にイネーブルにしたときにのみ使用できます。詳細については、『Cisco DCNM Installation Guide』を参照してください。

メディア コントローラ機能をイネーブルにするには、SSH 経由で DCNM OVA/ISO にログオン し、appmgr set-mode media-controller コマンドを使用します。appmgr set-mode media-controller コマンドを実行する前には必ず、appmgr stop dcnm コマンドを使用して DCNM アプリケーショ ンを停止させてください。

POAP を使用して基本設定からデバイスを起動するには、テンプレートを定義し、Cisco DCNM の [Web Client] > [Configure] > [Deploy] > [POAP Definitions] を通じて POAP 定義をパブリッシュ する必要があります。詳細については、「POAP 起動パッド」の項を参照してください。

(注)

メディア コントローラ展開のためのリーフおよびスパインに向けた個別の POAP テンプレー トは、Cisco DCNM ソフトウェアにパッケージされています。

Cisco DCNM サーバを appmgr set-mode media-controller コマンドを使用してメディア コントロー ラモードに設定し、「POAP 起動パッド」の項に記載する手順を実行している場合は、メディア コントローラのテンプレートを表示することができます。Cisco DCNM Web クライアントでは、 必要なテンプレートを選択し、それらを必要に応じて編集することで、POAP 定義をパブリッ シュすることができます。

メディア コントローラ API の詳細については、Cisco DevNet の『Cisco DCNM Media Controller API reference』を参照してください。

- ・メディアコントローラのトポロジ,2ページ
- PMN ホスト, 3 ページ
- フローエイリアス, 6ページ

- ポリシー, 9 ページ
- フローの状態, 17 ページ
- Event, 20 ページ

メディア コントローラのトポロジ

メディア コントローラのトポロジは、[Web Client] > [Media Controller] > [Topology] ページで表示 できます。このトポロジは、メディア コントローラに特有です。

(注)

この機能が使用可能なのは、インストール処理時に、DCNM メディア コントローラ設定の一 部として、Cisco DCNM サーバ上で appmgr set-mode media-controller コマンドを使用し、メ ディアコントローラをイネーブルにしている場合のみです。

クイック検索

検索文字列を入力すると、関連デバイスが強調表示されます。

検索には、条件として次のフィールドが使用できます。[switch or hostname]、[switch or host IP address]、[switch MAC]、および [switch serial number]。

マルチキャスト グループ

フィールド上で右クリックします(またはリターンキーを押します)。マルチキャストアドレスのリストが表示されます。トポロジの表示が必要なマルチキャストIPアドレスを選択できます。

そのマルチキャストIPアドレスのデバイスと、スパインおよびリーフへのリンクが強調表示されます。動く点線は、メディアコントローラのトポロジにおけるトラフィックの流れを表します。

フロー エイリアス名により、トポロジ内の検索またはフィルタリングができます。マルチキャス ト グループを検索するときは、IP アドレスまたはフロー エイリアス名が使用できます。

[Show Panel] > [Bandwidth]

[Bandwidth] チェックボックスをオンにすると、スパインおよびリーフによって消費されている帯 域幅が色で表示されます。

- •禄:40%未満
- 黄色:40~80%
- •赤:80%超

表示形式は、送信-受信です。

一般的なメディアコントローラファブリックでは、リーフとスパインとの間にISLリンクが設定 されます。ISLリンクにより、Cisco DCNMは、フローのスティッチングに必要な帯域幅を計算す ることができます。設定に問題があると、Cisco DCNM Bandwidth Manager によって誤ったリンク が特定されることがあります。

Cisco DCNM の帯域幅計算アルゴリズムは、送信者と受信者間で共通するノードの検出を試行します。

ホスト側リンクでの帯域幅トラッキング

送信者と受信者は、PMNファブリックのリーフスイッチに接続できます。送信者はマルチキャス トフローを開始し、受信者は、そのマルチキャストフローを受信します。マルチキャストが使用 されているため、1つのフローを複数の受信者が受信することができます。送信者は、カメラ、 マイク、再生デバイスなどのデバイスです。受信者は、ビデオモニタ、スピーカー、マルチビュー アなどのデバイスです。



ホストポートの帯域幅のトラッキングは、[Web Client] > [Administration] > [DCNM Server] > [Server Properties] ページの [pmn.host.port.policing.enabled] フィールドでイネーブルまたはディセーブルにできます。デフォルトでは、ホストポートの帯域幅トラッキングはディセーブルになっています。

ホスト側の帯域幅をトラッキングすることができます。この機能を使用して、DCNMは、ホスト 側のリンクで使用可能な帯域幅を超えて、受信者がフローを要求したり、送信者がフローを送信 したりすることを防ぎます。

PMN ホスト

Cisco DCNM では、メディア コントローラのホストを作成することができます。送信および受信 を行うアクティブなデバイスは、ホストと呼ばれます。ホストは、[Cisco Web Client] > [Media Controller] > [Hosts] で設定できます。

(注)

[PMN Hosts] テーブルは、トラフィックが開始すると、自動的に入力されます。

次の表で、このページに表示されるフィールドを説明します。

表 1: PMN ホストに対する操作

フィールド	説明
Add	新規ホストを追加できます。
Edit	選択されたホスト パラメータの表示または編集ができま す。
Delete	ファブリックからホストを削除できます。

および 7.0(3)F2(1)

フィールド	説明
Import	ローカル ディレクトリからホスト パラメータをインポー トできます。
Export	ローカルディレクトリにホストパラメータをエクスポー トできます。 エクスポートされるファイルは、.csv形式です。

表 2: PMN ホスト テーブルのフィールドと説明

フィールド	説明
Hostname	ホストデバイスに設定されている名前を指定し ます。
IP Address	ホストの IP アドレスを指定します。
MAC Address	ホスト スイッチの MAC アドレスを指定しま す。
Switch Name	スイッチの名前を指定します。
Interface Name	ホストが関連付けられているスイッチインター フェイスの名前を指定します。

この項の構成は、次のとおりです。

PMN ホストの追加

ホストを追加するには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller]>[Hosts]の順に選択します。
- **ステップ2** [Add] ホスト アイコンをクリックします。
- ステップ3 [Add Hosts] ウィンドウで、次のフィールドのパラメータを指定します。
 - Name: ホストデバイスの一意の名前を指定します。
 - IP Address:ホストデバイスの IP アドレスを指定します。
 - (任意) MAC Address:ホストデバイスの MAC アドレスを指定します。

ステップ4 [Save] をクリックしてホストを設定します。

PMN ホストの編集

ホストパラメータを編集または表示するには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Hosts] の順に選択します。
- ステップ2 編集が必要なホスト名の隣のチェックボックスをオンにします。
- **ステップ3** [Edit] ホスト アイコンをクリックします。
- ステップ4 [Edit Hosts] ウィンドウで、[Name] フィールドおよび [MAC Address] フィールドのパラメータを編集します。
- ステップ5 [Save] をクリックして変更を保存します。ホストのパラメータを元に戻すには、[Cancel] をクリックします。

PMN ホストの削除

ホストを削除するには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Hosts] の順に選択します。
- **ステップ2** 削除が必要なホスト名の隣のチェックボックスをオンにします。 削除対象のホストは、複数選択できます。
- **ステップ3** [Delete] ホスト アイコンをクリックします。
- **ステップ4** 削除の通知で [Yes] をクリックし、ホストを削除します。このアクションをキャンセルするには、[No] を クリックします。 ホスト削除成功のメッセージがページの下部に表示されます。

PMN ホストのインポート

ホストをインポートするには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Hosts] の順に選択します。
- **ステップ2** [Import] ホスト アイコンをクリックします。
- ステップ3 ディレクトリを参照し、ホスト設定情報を含むファイルを選択します。
- **ステップ4** [Open] をクリックします。 ホスト設定は、Cisco DCNM Web クライアントの [Media Controller] > [Hosts] にインポートされ、表示され ます。

PMN ホストのエクスポート

ホストをエクスポートするには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Hosts] の順に選択します。
- **ステップ2** [Export] ホスト アイコンをクリックします。 通知ウィンドウが表示されます。
- ステップ3 自分のディレクトリ上で、ホスト設定ファイルを保存する場所を選択します。

ステップ4 [OK] をクリックします。 ホスト設定ファイルは、ローカルディレクトリにエクスポートされます。ファイル名の後ろには、ファイ ルがエクスポートされた日付が付きます。エクスポートされるファイルの形式は、.csvです。

フロー エイリアス

フローエイリアス機能を使用すると、マルチキャストグループの名前を指定することができます。マルチキャスト IP アドレスは覚えにくいため、マルチキャスト IP アドレスに名前を割り当てることで、その名前に基づいてポリシーを検索および追加できるようになります。

フローエイリアスの設定は、[Cisco Web Client] > [Media Controller] > [Flow Alias] で行えます。

次の表で、このページに表示されるフィールドを説明します。

表 3 : [Flow Alias] テー	ブルのフィー	ルドと説明
-----------------------	--------	-------

フィールド	説明
Flow Alias	フローエイリアスの名前を指定します。
Multicast IP Address	トラフィックのマルチキャスト IP アドレスを 指定します。
Description	フローエイリアスに追加されている説明。
Last Updated at	フローエイリアスが最後に更新された日付を指 定します。

この項の構成は、次のとおりです。

フロー エイリアスの追加

フローエイリアスを追加するには、次の手順を実行します。

ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Flow Alias] の順に選択します。

ステップ2 [Add] フロー エイリアス アイコンをクリックします。

ステップ3 [Add Flow Alias] ウィンドウで、次のフィールドのパラメータを指定します。

• Flow Name: 一意のフロー エイリアス名を指定します。

• Multicast IP Address:フローエイリアスにマルチキャスト IP アドレスを指定します。

• Description:フローエイリアスに追加する説明を指定します。

ステップ4 [Save] をクリックしてフローエイリアスを保存します。

フロー エイリアスの編集

フローエイリアスを編集するには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Flow Alias] の順に選択します。
- **ステップ2** 編集が必要なフローエイリアス名の隣のチェックボックスをオンにします。
- **ステップ3** [Edit] フローエイリアス アイコンをクリックします。
- **ステップ4** [Edit Flow Alias] ウィンドウで、[Name] フィールド、[Multicast IP] フィールド、および [Description] フィー ルドを編集します。
- ステップ5 [Save] をクリックして新しい設定を保存します。

フロー エイリアスの削除

フローエイリアスを削除するには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Flow Alias] の順に選択します。
- **ステップ2** 削除が必要なフローエイリアスの隣のチェックボックスをオンにします。 削除対象のフローエイリアスは、複数選択できます。
- **ステップ3** [Delete] フロー エイリアス アイコンをクリックします。 フロー エイリアスが削除されます。

フロー エイリアスのエクスポート

ホストエイリアスをエクスポートするには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Flow Alias] の順に選択します。
- **ステップ2** [Export] フロー エイリアス アイコンをクリックします。 通知ウィンドウが表示されます。
- ステップ3 自分のディレクトリ上で、エイリアス詳細ファイルを保存する場所を選択します。
- **ステップ4** [OK] をクリックします。



フローエイリアスファイルは、ローカルディレクトリにエクスポートされます。ファイル名の後ろには、 ファイルがエクスポートされた日付が付きます。エクスポートされるファイルの形式は、.csvです。

フロー エイリアスのインポート

フローエイリアスをインポートするには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Flow Alias] の順に選択します。
- **ステップ2** [Import] フロー エイリアス アイコンをクリックします。
- **ステップ3** ディレクトリを参照し、フローエイリアス設定情報を含むファイルを選択します。
- ステップ4 [Open] をクリックします。 フローエイリアス設定は、Cisco DCNM Web クライアントの [Media Controller] > [Flow Alias] にインポー トされ、表示されます。

ポリシー

ホストポリシー

ホスト デバイスにポリシーを追加できます。ホスト ポリシーは、[Cisco Web Client] > [Media Controller] > [Policies] > [Host Policies] で設定できます。



デフォルト以外のホストポリシーは、既知のホストに対してのみ作成できます。

次の表で、このページに表示されるフィールドを説明します。

表 4: ホスト ポリシーの操作

フィールド	説明
Add	新規ホスト ポリシーを追加できます。
Edit	選択されたホスト ポリシー パラメータの表示または編集が できます。

フィールド	説明
Delete	ユーザ定義のホスト ポリシーを削除できます。
	(注) デフォルトのポリシーは、すでにデバイスに適用 されている場合、編集できません。
Import	自分のディレクトリからホスト ポリシーをインポートでき ます。
Export	ローカル ディレクトリにホスト ポリシーをエクスポートで きます。

表 5: ホスト ポリシー テーブルのフィールドと説明

フィールド	説明
Policy Name	ホストのポリシー名を指定します。
	デフォルトでは、デフォルトのホストポリシーの[Operation] は [permit] に設定されています。
Host	ホスト ID を指定します。
Multicast IP	ホストのマルチキャスト IP アドレスを指定します。
Host Acting As	ホスト デバイスの役割を指定します。ホスト デバイスの役 割は、次のいずれかです。
	• Sender
	• Receiver
Operation	ホストポリシーの動作を指定します。ポリシーには、次の動 作があります。
	• Permit
	• Deny
Devices Applied To	このポリシーが適用されているデバイスの数を指定します。
Last Updated	ホストポリシーが最後に更新された日付と時刻を指定しま す。
	形式は、曜日 MMM DD YYYY HH:MM:SS タイムゾーンで す。

Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS IP Fabric for Media ソリューション ガイド、リリース 7.0(3)I4(5)、7.0(3)I6(1)、および 7.0(3)F2(1)

この項の構成は、次のとおりです。

ホスト ポリシーの追加

ホストポリシーを追加するには、次の手順を実行します。

手順の概要

- 1. メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Host Policies] の順に選択します。
- 2. [Add] ホスト ポリシー アイコンをクリックします。
- 3. [Add Host Policy] ウィンドウで、次のフィールドのパラメータを指定します。
- 4. [Save] をクリックしてホスト ポリシーを設定します。

手順の詳細

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Host Policies] の順に選択します。
- **ステップ2** [Add] ホスト ポリシー アイコンをクリックします。
- ステップ3 [Add Host Policy] ウィンドウで、次のフィールドのパラメータを指定します。
 - Policy Name:フローポリシーに一意のポリシー名を指定します。
 - Host:ポリシーを適用するホストを指定します。 値は、ドロップダウン リストから選択できます。
 - Multicast IP: フローポリシーにマルチキャスト IP アドレスを指定します。
 - Acting As:ホストポリシーが [Sender] または [Receiver] いずれの役割を果たすかを指定します。必要 な値はドロップダウンリストから選択できます。
 - Allow/Deny: ラジオ ボタンから [Allow] または [Deny] のいずれかをクリックし、ポリシーはトラ フィック フローの許可または拒否のいずれを行う必要があるか選択します。

ステップ4 [Save] をクリックしてホスト ポリシーを設定します。

ホスト ポリシーの編集

ホストポリシーを追加するには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Host Policies] の順に選択します。
- ステップ2 編集が必要なホストポリシー名の隣のチェックボックスをオンにします。
- **ステップ3** [Edit] ホスト ポリシー アイコンをクリックします。
- ステップ4 [Edit Host Policy] ウィンドウで、ポリシーはトラフィックに対して [Allow] または [Deny] いずれの動作を 行うか指定する編集をします。
 - (注) ホストポリシーに加えた変更は、ただちに適用されます。ポリシーがいずれかのデバイスにす でに適用されている場合、その変更は、既存のフローに影響する可能性があります。
- **ステップ5** [Save] をクリックして新しい設定を保存します。

ホスト ポリシーの削除

ホストポリシーを削除するには、次の手順を実行します。

(注)

削除できるのは、ユーザ定義のホスト ポリシーだけです。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Host Policies] の順に選択します。
- ステップ2 削除が必要なホストポリシー名の隣のチェックボックスをオンにします。 削除対象のホストポリシーは、複数選択できます。
- **ステップ3** [Delete] ホスト ポリシー アイコンをクリックします。
- ステップ4 削除の通知で [OK] をクリックし、ホスト ポリシーを削除します。[Policy Policies] ページに戻るには、
 [Cancel] をクリックします。
 (注) ホスト ポリシーを削除すると、そのポリシーが適用されていたリーフにポリシーの適用が行われます。
 ホスト ポリシー削除成功のメッセージがページの下部に表示されます。

ホスト ポリシーのインポート

ホストポリシーをインポートするには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Host Policies] の順に選択します。
- **ステップ2** [Import] ホスト ポリシー アイコンをクリックします。
- ステップ3 ディレクトリを参照し、ホストポリシー設定情報を含むファイルを選択します。
- **ステップ4** [Open] をクリックします。 ホストポリシー設定は、Cisco DCNM Web クライアントの [Media Controller] > [Hosts] > [Host Policies] にイ ンポートされ、表示されます。

ホスト ポリシーのエクスポート

ホストポリシーをエクスポートするには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Host Policies] の順に選択します。
- **ステップ2** [Export] ホスト ポリシー アイコンをクリックします。 通知ウィンドウが表示されます。
- ステップ3 自分のディレクトリ上で、ホストポリシー詳細ファイルを保存する場所を選択します。
- ステップ4 [OK] をクリックします。 ホストポリシーファイルは、ローカルディレクトリにエクスポートされます。ファイル名の後ろには、 ファイルがエクスポートされた日付が付きます。エクスポートされるファイルの形式は、.csvです。

フロー ポリシー

フロー ポリシーの設定は、[Cisco Web Client] > [Media Controller] > [Policies] > [Flow Policies] で行 えます。

次の表で、このページに表示されるフィールドを説明します。

表 6: フロー ポリシーの操作

フィールド	説明
Add	新規フロー ポリシーを追加できます。

フィールド	説明
Edit	選択されたフロー ポリシー パラメータの表示 または編集ができます。
Delete	ユーザ定義のフローポリシーを削除できます。
Import	自分のディレクトリからフローポリシーをイン ポートできます。
Export	ローカル ディレクトリにフロー ポリシーをエ クスポートできます。

表7: フロー ポリシー テーブルのフィールドと説明

フィールド	説明
Policy Name	フロー ポリシー名を指定します。
	デフォルトでは、デフォルトのホストポリシー の [Operation] は [permit] に設定されています。
Multicast IP	トラフィックのマルチキャスト IP アドレスを 指定します。
Bandwidth	トラフィックに割り当てられている帯域幅を指 定します。
QoS/DSCP	スイッチ定義の QoS ポリシーを指定します。
Last Updated	ホストポリシーが最後に更新された日付と時刻 を指定します。
	形式は、曜日 MMM DD YYYY HH:MM:SS タイ ムゾーンです。

(注)

- 新しいフロー ポリシーまたは編集されたフロー ポリシーは、次の状況でのみ有効です。
 - ・新しいフローが既存のフローポリシーと一致する場合。
 - 新しいポリシーは追加または編集済みで、そのフローポリシーと一致するフローが期限 切れとなって再形成される場合。

この項の構成は、次のとおりです。

フロー ポリシーの追加

フローポリシーを追加するには、次の手順を実行します。

- **ステップ1** メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Flow Policies] の順に選択します。
- **ステップ2** [Add] フロー ポリシー アイコンをクリックします。
- ステップ3 [Add Flow Policy] ウィンドウで、次のフィールドのパラメータを指定します。
 - Policy Name:フローポリシーに一意のポリシー名を指定します。
 - Multicast IP: フローポリシーにマルチキャスト IP アドレスを指定します。
 - Bandwidth:フローポリシーに割り当てる帯域幅を指定します。ラジオボタンから、[Gbps]または [Mbps]のいずれかを選択します。
- ステップ4 [QoS/DSCP] ドロップダウンリストから、適切な ENUM 値を選択します。
- **ステップ5** [Save] をクリックしてフロー ポリシーを設定します。

フロー ポリシーの編集

フローポリシーを追加するには、次の手順を実行します。

手順の概要

- 1. メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Flow Policies] の順に選択します。
- 2. 編集が必要なフローポリシー名の隣のチェックボックスをオンにします。
- 3. [Edit] フロー ポリシー アイコンをクリックします。
- **4.** [Edit Flow Policy] ウィンドウで、[Multicast IP] フィールド、[Bandwidth] フィールド、および [QoS/DSCP] フィールドを編集します。
- 5. [Save] をクリックして新しい設定を保存します。

手順の詳細

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Flow Policies] の順に選択します。
- ステップ2 編集が必要なフローポリシー名の隣のチェックボックスをオンにします。
- ステップ3 [Edit] フロー ポリシー アイコンをクリックします。
- **ステップ4** [Edit Flow Policy] ウィンドウで、[Multicast IP] フィールド、[Bandwidth] フィールド、および [QoS/DSCP] フィールドを編集します。
- ステップ5 [Save] をクリックして新しい設定を保存します。

フロー ポリシーの削除

フローポリシーを削除するには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Flow Policies] の順に選択します。
- **ステップ2** 削除が必要なフロー ポリシー名の隣のチェックボックスをオンにします。 削除対象のフロー ポリシーは、複数選択できます。
- **ステップ3** [Delete] フロー ポリシー アイコンをクリックします。 フロー ポリシーが削除されます。

フロー ポリシーのインポート

フローポリシーをインポートするには、次の手順を実行します。

手順の概要

- 1. メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Flow Policies] の順に選択します。
- 2. [Import] フロー ポリシー アイコンをクリックします。
- 3. ディレクトリを参照し、フローポリシー設定情報を含むファイルを選択します。
- 4. [Open] をクリックします。

手順の詳細

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Flow Policies] の順に選択します。
- **ステップ2** [Import] フロー ポリシー アイコンをクリックします。
- ステップ3 ディレクトリを参照し、フローポリシー設定情報を含むファイルを選択します。
- **ステップ4** [Open] をクリックします。 フロー ポリシー設定は、Cisco DCNM Web クライアントの [Media Controller] > [Hosts] > [Flow Policies] に インポートされ、表示されます。

フロー ポリシーのエクスポート

ホストポリシーをエクスポートするには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メニューバーから、[Media Controller] > [Policies] > [Flow Policies] の順に選択します。
- **ステップ2** [Export] フロー ポリシー アイコンをクリックします。 通知ウィンドウが表示されます。
- ステップ3 自分のディレクトリ上で、フローポリシー詳細ファイルを保存する場所を選択します。
- ステップ4 [OK] をクリックします。 フロー ポリシー ファイルは、ローカル ディレクトリにエクスポートされます。ファイル名の後ろには、 ファイルがエクスポートされた日付が付きます。エクスポートされるファイルの形式は、.csvです。

フローの状態

Cisco DCNM では、フローの状態を図や統計情報で表示することができます。フローの状態は、 [Cisco Web Client] > [Media Controller] > [Flow Status] で確認できます。

(注)

フローの状態の収集頻度とキャッシュサイズは、[Web Client]>[Administration]>[DCNM Server] > [Server Properties] ページで、それぞれ cisco.pmn-stats-interval コマンドおよび cisco.pmn-stats-cache-size コマンドを使用して確認できます。

次の表で、[Flow Status] タブに表示されるフィールドを説明します。

1

表 8 : [Flow Status] タブ

フィールド	説明
Multicast IP	フローのマルチキャスト IP アドレスを指定し ます。 (注) マルチキャスト IP アドレスの隣の ウェーブ リンクをクリックすると、 フローの統計情報が図で表示されま す。
Flow Alias	フロー エイリアスの名前を指定します。
Sender	送信者 ID を指定します。
Receiver	
Bandwidth	トラフィックに割り当てられている帯域幅を指 定します。
QoS/DSCP	スイッチ定義の QoS ポリシーを指定します。
Flow Link State	 (注) [READY] リンク状態をクリックする と、送信者と受信者のネットワーク 図が表示されます。 表示される点線は、トラフィックが流れる方向 を示します。
Policy ID	マルチキャスト IP に適用されているポリシー ID を指定します。
Receiver Start Time	受信者がデータの受信を開始した時刻を表示し ます。

次の表で、[Sender Only] タブに表示されるフィールドを説明します。

表 9 : **[Sender Only**]タブ

フィールド	説明
Multicast IP	フローのマルチキャスト IP アドレスを指定します。
Flow Alias	フロー エイリアスの名前を指定します。
Name	送信者 ID を指定します。



I

フィールド	説明
Sender Leaf IP	マルチキャスト フローを開始する送信者の IP アドレスを指定します。
Sender Leaf Name	送信者リーフの名前を指定します。
Sender Ingress Interface	送信者の入力インターフェイスの名前を指定し ます。
Policy ID	マルチキャスト IP に適用されているポリシー ID を指定します。
Bandwidth	トラフィックに割り当てられている帯域幅を指 定します。
State	フローリンクの状態を指定します。

次の表で、[Receiver Only] タブに表示されるフィールドを説明します。

表 10	:	[Receiver	Only]タ	ブ
------	---	-----------	--------	---

フィールド	説明
Multicast IP	フローのマルチキャスト IP アドレスを指定します。
Flow Alias	フローエイリアスの名前を指定します。
Name	送信者 ID を指定します。
Receiver Leaf IP	マルチキャスト フローを受信する受信者の IP アドレスを指定します。
Receiver Interface	送信者インターフェイスの名前を指定します。
Receiver Leaf Name	受信者リーフの名前を指定します。
Policy ID	マルチキャスト IP に適用されているポリシー ID を指定します。
Bandwidth	トラフィックに割り当てられている帯域幅を指 定します。
Number of Receivers	トラフィックに割り当てられている受信者の数 を指定します。

Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS IP Fabric for Media ソリューションガイド、リリース 7.0(3)14(5)、7.0(3)16(1)、

統計情報表示エリアの[Show] ドロップダウンリストをクリックすると、統計情報がさまざまな形 式で表示されます。

統計データをエクスポートするには、矢印をクリックします。.csv または .pdf 形式でエクス ポートできます。

Event

(注)

Cisco DCNM では、フローの統計値は DCNM サーバ の内部メモリに保持されます。したがって、DCNM の再起動またはHA 切り替えの後は、以前に収集された値はフロー統計に表示されなくなります。ただし、サーバの再起動またはHA 切り替えの後に収集されたフロー統計情報は表示できます。

DCNMで検出されたスイッチ間のアップリンクより前に新しいフローが参加すると、メッセージ「BW_UNAVAIL」が表示されます。これは、デバイスの検出後、スイッチ間のアップリンクが DCNM によって検出されると解決します。

Event

Cisco DCNM では、ホストとフローの間のさまざまなイベントを表示および消去することができ ます。イベントの記録は、[Cisco Web Client] > [Media Controller] > [Events] で行われます。

[PMN Events] テーブルは、リアルタイムで更新されます。

PMN イベントの最大保存数とクリーンアップ頻度は、[Web Client] > [Administration] > [DCNM Server] > [Server Properties] ページの [pmn.rows.limit] フィールドと [pmn.delete.interval] フィールド で、それぞれ指定できます。

次の表で、このページに表示されるフィールドを説明します。

Γ

フィールド	説明
Purge	古い、または不要なイベントをクリックし、削除します。
	次のラジオ ボタンのいずれかをクリックし、削除のオプションを 選択します。
	• Max # of Records:削除する必要のあるレコードの最大数を入 力します。
	・#ofDays:イベントを削除する必要がある日数を入力します。
	• Delete all data from the previous date:日付を指定し、その日より前のデータをすべて削除します。
	[Purge]をクリックし、PMNイベントの情報を削除または保持します。
Category	イベントのカテゴリを指定します。
Severity	イベントの重大度を指定します。
Description	イベントの説明を指定します。
	サンプルとして、説明は次のように表示されます。
	Creating flow for FlowRequest: The flowRequest is
	<pre>for hostId:<> hostInterface:<<host id="" int="">> mcastIp:<<multicast< pre=""></multicast<></host></pre>
	<i>IP>></i> Is sender role:false originating from switch:< <host address="" ip="">></host>
Impacted Flows	このイベントの影響を受けるフローを指定します。
Last Update Time	イベントが最後に変更された日付と時刻を指定します。
	形式は、曜日 MMM DD YYYY HH:MM:SS タイムゾーンです。
Export	ローカルディレクトリパスにイベントをダウンロードできます。
	ファイル名の後ろには、ファイルがエクスポートされた日付が付 きます。エクスポートされるファイルの形式は、.xls です。

Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS IP Fabric for Media ソリューション ガイド、リリース 7.0(3)I4(5)、 7.0(3)I6(1)、および 7.0(3)F2(1)